

弊社ではドライバーへの健康管理の一環として、NPO 法人ヘルスケアネットワーク様のご協力を頂き、睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査を実施いたしました。

NPO 法人ヘルスケアネットワーク様よりパルスオキシエータ検査結果一覧表を頂き、3名の社員の判定にDの判定が出ていました。判定結果が悪かった事には良い気持ちはしませんでした。寝不足などによる重大な事故などが無かったことに安堵しました。個人ごとの精密検査表及び紹介状を、弊社の「かかりつけ医療機関」へ持参させ現在治療中です。

通常健康診断(年2回)同様、睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査も(年2回)実施していきたいと思っております。

近年、危険運転や飲酒運転による交通事故が発生しているなか、健康状態に起因する交通事故など、報道などにより近年多く目にする様になりました。特に運送業界はドライバーの不足などにより、高齢化のドライバーも多くなっている事から睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査は健康診断同様必要であると考えられます。

令和5年7月12日

本宮運輸有限会社 坪井